

日建連建築宣言特別シンポジウム

BCS建築セミナー



根津美術館

建築における世界と日本

社団法人日本建設業連合会は、本年3月に、今後の日建連建築本部における事業活動の基本理念として、「日建連建築宣言」を発表しました。本セミナーでは、この宣言のテーマ「未来に引き継ぐ確かな建築」のために今取り組むべきことについて、建築家・隈研吾氏を講師としてお招きして、講演会を実施いたします。東日本大震災からの復興支援に係る活動や、近年の建築作品（BCS賞受賞作品を含む）などをとおして、建築のあるべき姿を語っていただきます。

講師

隈研吾

2012.10.2 Tuesday 東京証券会館ホール

主催：社団法人 日本建設業連合会

日時 2012年10月2日（火）18:30～20:30（開場18:00）
会場 東京証券会館ホール
（〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町 1-5-8 東京証券会館3階）
交通 地下鉄 東西線、日比谷線「茅場町駅」8番出口直結
銀座線、東西線、都営浅草線「日本橋駅」D2出口 徒歩5分
JR線「東京駅」八重洲北口 徒歩10分
定員 320名（一般公開・入場無料。申込先着順。定員に達し次第、締め切らせていただきます）

申込み方法 1. 氏名およびフリガナ、2. 所属、3. ご連絡先（郵便番号・住所・電話番号）を明記の上、e-mailにて下記宛にお申し込みください。折り返し参加券（要当日持参）を送付いたします。
e-mail: bcs_seminar2012@nikkenren.or.jp
社団法人日本建設業連合会（建築セミナー係）
TEL. 03-3551-1118
〒104-0032 東京都中央区八丁堀2-5-1 東京建設会館8階

問合せ



隈研吾（くま・けんご）

1954年東京都生まれ / 1979年東京大学建築学科大学院修了 / コロンビア大学客員研究員を経て、1990年隈研吾建築都市設計事務所設立 / 2001年～慶應義塾大学教授 / 2009年～東京大学教授

*本セミナーは、建築CPD情報提供制度の認定プログラムです。

未来に引き継ぐ確かなものを

— 日建連建築宣言 —

建築物は、そこに住まう人間を守り、活力ある生産・経済活動を支え、人々の生活と産業の基盤となるものです。その存在は周辺にも大きな影響を与え、集積としての街並みは、長い時間をかけて形成されるかけがえのない社会的な資産です。

社団法人日本建設業連合会は、建築に幅広く関わる総合建設業の立場から、東日本大震災から得た課題及び直面する地球環境問題等に対して建築が果たすべき役割を踏まえ、次の基本方針のもとに、会員企業の強い責任感と高い技術力を結集して、次代に引き継ぐ建築・街づくりに取り組んで参ります。

基本方針

1. 安全・安心の建築・街づくりに貢献します

安全・安心な建築には、人命を守るだけでなく、生活と産業、都市や地域の機能を守るという観点が求められます。私たちは、災害時にも建築物の機能が維持される構造・耐震技術の向上に努めるとともに、災害に強い街づくりの推進に向けた技術・知見の提供を通じて、ハード・ソフト両面から建築・街づくりの安全・安心の確保に取り組めます。

2. 低炭素・循環型社会の構築に貢献します

震災後の電力需給に対応しつつ、普遍的な地球環境問題の解決を図るためには、建築物の運用段階におけるエネルギー消費量の削減が大きな課題となります。私たちは、建築のゼロエネルギー化を目指して、既存建築物を含めたライフサイクルエネルギーの低減、計画段階から耐久性と更新性を考慮した長寿命化に取り組めます。

3. 世界に誇れる未来の建築文化を創造します

群として広がりを持った建築物が地域の文化的資源として受け継がれ、住民が誇りと愛着を持てる街づくりが求められます。私たちは、わが国の豊かな伝統と文化を再認識し、景観だけではなく土地・地域に適した材料と建築技術を用いて、それぞれの場所に相応しい建築・街づくりを推進します。

平成24年3月

 社団法人**日本建設業連合会** 建築本部
JFCC JAPAN FEDERATION OF CONSTRUCTION CONTRACTORS

東京都中央区八丁堀2-5-1 東京建設会館8階
TEL 03-3551-1118 FAX 03-3555-2463